経済常任委員会会議録

議長	
確認印	

1 日 時	開会 令和6年9月12日 13:30 閉会 令和6年9月12日 14:00
2 場 所	議員控室
3 出席委員	鈴木元久、金澤太郎、小林達信、吉田広明、七宮広樹、下重義人
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	なし
6 職務出席者	書記
7 付議事件	第1 閉会中の継続調査について その他
8 議事の経過	<p>金澤太郎副委員長開会 鈴木元久委員長あいさつ 第1 閉会中の継続調査について 委員長：各委員から意見あるか。 小林委員：委員長一任。 七宮委員：委員長から提案あるか。 委員長：ふるさと納税についての状況について調査してはどうか。埴町は赤字である。返礼品をどのように町は考えているのか、町担当は何人いるのかなど。 副委員長：ふるさと納税の所管課は総務課のため、所管外ではないか。 小林委員：調査対象外になる。 副委員長：もしそのテーマでやるとすれば、例えば農林推進課とまち振興課に対して、町の特産品をつくり出す政策について。返礼品側の問題をどのようにこれから先とらえていくのか。どういった形で町の返礼品を充実させていくのか。 吉田委員：システム運用はJTBだと思ったが、そのJTBまで踏み込むとどうなのか。 副委員長：JTBの件は総務課になると思う。 吉田委員：手数料や発送のことは聞けるのか。手数料収入、相手方に払うロイヤリティ。 副委員長：ロイヤリティについては多分一般質問で投げて、回答返ってくるはず。手数料の問題もこれは総務省の方で問題視していて、何割までしか取って駄目というのが出ている。発送については、返礼品を出品した個人個人がやるものなので、質問しても話にならないところがあると思う。例えば農林推進課等に話をするのであれば、ある一定程度以上のお米をつくれる人から事前に町が買い取りをして町が発送代行できるのかどうかということ、突き詰めていくことも可能なかと思っている。町が受けて酒を発送したところ、町は酒販の免許を持っていないため取り下げをした市町村がある。仕組みとして町が関わっているので、総務課からの説明も聞きたいところはある。例えば、奥久慈埴蒸留所が出品者として発送することは、何ら問題ない。ところが、町で1回預かって酒販免許がない町が発送業務を行うことはできない。 下重委員：ふるさと納税に関してもし調査するのであれば、経済で調査するのはある程度限られる</p>

面がある。2年後に総務常任委員会で調査すればよいのでは。委員長がほかに何か考えがあるか。縛りがあるものを調査するよりは他の内容が良い。

副委員長：水道料金についてはいかがか。公営企業会計になっての状況と料金の見直し・改定。もう一つのテーマとして考えたのが、まち整備課で橋梁点検を実施しているので、その状況について現地を見るのも良いのではないか。

委員長：副委員長から2つの提案があったが、今回は橋梁点検の件を調査するのはどうか。

下重委員：ふるさと納税についてだが、ある程度の回答しか得られない・調べられないかもしれないが、この前新聞に載ったとおり、埴町は他に比べて遅れている部分があると思われる。それを考えれば早急に対応しなければいけないので、半分というわけではないが調査するのはどうか。

吉田委員：橋梁点検の件は、多分4年ぐらい前に所管で実施した記憶がある。ふるさと納税に関しては、返礼品の開発っていうところまでになるか、もしこちらで調査するとなると。

副委員長：橋梁点検については、机上だけでなく、実際に点検済みのところを何箇所か見る。

七宮委員：橋梁点検を調査するのであれば、プラス水管橋も含めるのもよいのでは。

(北野松岡線について各委員から意見あり)

委員長：皆さんの意見を聞き、橋梁点検の状況の調査をすることでいかがか。

吉田委員：管轄外かもしれないが、国道289号線バイパス工事の測量についての資料提出を求めています。具体的な内容が分からないので。

(バイパス工事についての意見やりとり有り)

副議長：具体的なものが決まっていないので、資料提出求められないと思う。

委員長：まとめると、橋梁点検の状況、現場視察とその説明を受けることとする。

七宮委員：湯遊ランドの特別委員会は今回実施するのか。この後のスケジュールは。

副委員長：前回話を聞いて、まだ特別委員会は動き出したばかりである。

下重委員：特別委員会の調査は、2回に1回ぐらいにした方がよいのでは。

七宮委員：前回現場を見ていないので、施設の状況・現場確認が必要と思った。

下重委員：次回の湯遊ランドの調査は、12月か6月にしては。

委員長：下重委員の提案にしたいと思うがいかがか。

(よいという声あり)

委員長：今回の所管事務調査は、橋梁、補修の説明及び現場視察、今後の予定ということで、まち整備課に対して実施する。日程については事務局と相談する。

委員長：その他なければ終了する。

副委員長閉会

埴町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和 年 月 日 経済常任委員長